

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	ヨシア（グリーン）		
○保護者評価実施期間	2025年 2月 1日		～ 2025年 3月 3日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	41名	(回答者数) 33名
○従業者評価実施期間	2025年 3月 3日		～ 2025年 3月 7日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7名	(回答者数) 6名
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 3月 12日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応しています。	相談を受けたあとは、対応の体制がとれるように、チームで声を掛け合っています。	保護者や利用者さんからの相談は、必要な時には、チームで会議をして家庭を支えられるようにしていきます。
2	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容を設定しています。	子どもの困り感のもとより、家族の困り感を確認して、支援計画を作成しています。	必要なときは、専門家に相談をして、その家庭をチームで支えるようにしていきます。
3	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われています。	家庭での子どもとの関りで、困っている保護者に、家族支援プログラムを受講してもらうことで、子どもとの関りに、少しでも安心感や自信をもってもらえるようにしています。	毎月、1回以上の機会を作っています。引き続き、保護者に家族支援プログラムをすすめています。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会の少ないことが気になります。	定期的な交流をする計画がないことと、他の子どもの事故対応など責任をもってかわることが難しい場合があります。	公園で地域の子どもの活動する機会があるときは、みんなで一緒に遊ぶようにしていきます。お互い楽しめるように、配慮しながら活動します。
2			
3			